


分野	33	生涯学習・文化・スポーツ	通番 70
施策	332	文化・芸術の振興	
5年後の目標		ふるさとの文化・歴史や良質な芸術に親しむ機会が増えて、市民の多彩な活動がまちの魅力をつつている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	文化・芸術のまちづくり事業		会計	款	項	目	4,942,704	文化・スポーツ 振興室
			一般	10	4	8		
事業の概要								
文化・芸術の一層の推進を図るため、文化イベントの開催及び運営支援を行います。多様化する市民の文化・芸術ニーズへの充実を図り、市民の関心が高まる事業を「長岡京芸術劇場」として展開します。								


令和元年度の取組							
D (取組)	指標	長岡京芸術劇場の事業数・入場者数				単位	事業・人
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	平成28年度新規事業 (参考:長岡京音楽祭 6事業 3,295人)	目標	14事業 8,500人	16事業 9,500人	18事業 10,500人	20事業 11,500人	22事業 12,500人
		実績	15事業 9,864人	20事業 17,591人	19事業 18,593人	21事業 14,312人	
<ul style="list-style-type: none"> 本市の文化芸術を継承、発展させることや文化芸術が持つ価値を最大限に活用していくこと等の方向性を示すため「長岡京市文化芸術推進ビジョン」を策定しました。 5月5日には第11回「駅前広場コンサート」を開催し、市内の中学・高等学校吹奏楽部や一般団体が参加し、多くの市民が来場しました。 年間を通して、長岡京芸術劇場が主催する5公演及び小学校への出張演奏会などの支援を行いました。 					長岡京室内アンサンブルによるアウトリーチ事業		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
令和元年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
			—	—	—
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	<ul style="list-style-type: none"> 市内で行われる文化・芸術活動が一体感をもって開催されることを推進するため「長岡京芸術劇場」のロゴマーク申請制度について、申請方法やメリット等をホームページ等を活用し周知を行うことで、昨年度よりも2団体多く申請がありました。 年度末には新型コロナウイルス感染症拡大のため、3イベントが中止となりましたが、FMおとくに等のメディアをより多く活用することにより、目標を達成することができました。 		
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を行いながら、どのように「新しい生活様式」に沿った事業を展開していくかが課題です。 			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
2: 進め方の改善の検討が必要	<ul style="list-style-type: none"> 次年度については、新型コロナウイルス感染症の影響でこれまでどおりの事業の実施は困難であることから、市が主体で行うイベント等では、動画配信等の新たな手法を検討し、できるだけ多くの市民に文化活動を再開・継続してもらうとともに、鑑賞等の機会を提供していきます。

分野	33	生涯学習・文化・スポーツ	通番 74
施策	332	文化・芸術の振興	
5年後の目標		ふるさとの文化・歴史や良質な芸術に親しむ機会が増えて、市民の多彩な活動がまちの魅力をつくっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	史跡等整備・活用事業		会計	款	項	目	3,262,478	生涯学習課
			一般	10	4	5		
事業の概要								
平成26年度に開園した史跡恵解山古墳公園を広く市民が利用できるよう充実を図ります。また、平成27年度に国の史跡として指定された「乙訓古墳群」の公有化と整備を行い「悠久の都」としての長岡京市の認知度を高めます。								


令和元年度の取組							
D (取組)	指標	乙訓古墳群の利活用及び整備の進捗状況				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	乙訓古墳群の 国史跡指定 (平成27年度)	目標	乙訓古墳群公有化着手	乙訓古墳群保存整備基本構想検討委員会設置	乙訓古墳群に関する委員会・懇話会のあり方検討	乙訓古墳群保存・活用検討委員会の設置	乙訓古墳群保存・活用検討委員会の運営
実績		乙訓古墳群公有化着手	乙訓古墳群公有化及び追加指定	乙訓古墳群に関する委員会のあり方検討	乙訓古墳群をはじめとする文化財の総合計画作成の検討		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 恵解山古墳保存・活用検討懇話会を開催し、どのように維持・活用していくのかについて、関係団体や近隣の学校と意見交換しました。 ・ 乙訓2市1町で連携し、竹の里・乙訓物産展で乙訓古墳群PRブースを出展しました。 ・ 乙訓古墳群を含めた文化財の総合的な保存活用のための計画策定に向け、情報収集、庁内協議を進めました。 					恵解山古墳公園でのたけのこ掘り体験 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
令和元年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—	—
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恵解山古墳公園の利用促進のため、懇話会において市民や学校とともに意見を交換しました。 ・ シティプロモーションや観光なども連動した情報発信を進めることで、恵解山古墳が大河ドラマゆかりの地の一つとして注目されました。
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財保存活用地域計画の策定を進めながら、個別の史跡等の保存・活用についてさらに検討する必要があります。 		

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乙訓古墳群を含む市の文化資源を総合的にどのように整備し、活用していくか、文化財関係者、市民や商工・観光事業者などと幅広い議論を進めていきます。 ・ 文化財保存活用地域計画の策定に向け、庁内で情報共有や検討を進め、次年度から3か年計画で策定作業に着手していきます。

分野	33	生涯学習・文化・スポーツ	通番 75
施策	332	文化・芸術の振興	
5年後の目標		ふるさと文化・歴史や良質な芸術に親しむ機会が増えて、市民の多彩な活動がまちの魅力をつくっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	歴史資料活用・保存事業		会計	款	項	目	4,092,830	生涯学習課
			一般	10	4	5		
事業の概要								
<p>歴史資料の損失・散逸を防ぐため、市内の未調査の歴史資料を収集・調査、保存・活用に取り組むと同時に調査済みの歴史資料の補充調査を行います。</p> <p>また、中野家住宅の歴史資料の収集・整理・調査・保存を行うとともに、市民に対して収集した歴史資料及び調査成果を公開・活用します。</p>								

令和元年度の取組							
D (取組)	指標	中野家住宅の所蔵資料の調査と公開				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	国登録有形文化財「中野家住宅」の寄贈(平成26年度)	目標	中野家住宅の所蔵資料に係る調査を作成、撮影及び整理	中野家住宅の所蔵資料に係る調査を作成、撮影及び整理	中野家住宅の所蔵資料に係る調査を作成、撮影及び整理	中野家住宅の所蔵資料に係る調査報告書作成	中野家住宅の所蔵資料の公開
実績		中野家所蔵の歴史資料について、寄贈を受け、調査を開始し、保存処理を実施した	中野家所蔵の歴史資料について、調査を進めた	中野家所蔵の歴史資料について調査を進め、保管のための害虫防除処理を行った	中野家所蔵の歴史資料について調査を進め、調査報告にかかる仮目録を作成した		
<p>・市内に伝来した歴史資料(中野種樹家文書・神足村微細絵図・調子家文書・佐藤久夫家文書・楊谷寺文書・正木彰家文書等)について、収集・調査・整理及び保存・管理にかかる①現状把握・②クリーニング・③ナンバリング・④目録作成・⑤撮影・⑥複製物の作成・⑦ラベル添付・⑧害虫防除・⑨修理を実施しました。</p> <p>・普及・教育活動では、図書館1Fミニ展示や講座「ふるさとワーク」を開催しました。また、各種原稿の執筆や市所有の歴史資料の貸出やデータ提供等を行いました。</p>					調査の様子		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価						
令和元年度の達成状況						
C (評価)	評価指標	関連する評価指標		評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<p>・中野家所蔵の歴史資料について調査を進め、303件分の仮目録を整備しました。</p> <p>・大河ドラマ放映を受け、広く注目される勝龍寺城について、これまでの調査成果及び追加調査した資料を取りまとめ、『勝龍寺城関係資料集』として編さん、刊行しました。</p>	—	—
	課題等	<p>・地域に伝わる歴史資料は、所蔵者の世代交代や価値観の多様化などによって散逸・破損・劣化が危惧されています。また、市の魅力発信や生涯学習社会の進展、特に大河ドラマ放映を契機として、歴史資料の積極的な活用が求められています。</p>				

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
方向性 1: 計画通りに進めることが適当	<p>・引き続き、中野家所蔵をはじめとした歴史資料の調査及び適切な保存・管理を進めながら、市民の知りたい、調べたい内容に丁寧に応じていきます。</p>